

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 191号
11月16日(土)

☆“想い”を胸に☆

『全力でやる。最後まであきらめない。一人一人が“何か”をつかんでほしい。』

先日、校長先生が体育館まで足を運んでくださり、みんなにかけたくれた言葉の一部です。言葉をかけてくださった後も、ずっと練習を見てくださっていました。校長先生だけでなく、たくさんの先生方からも「がんばってね！」と声をかけてもらいます。また、東中の先生方だけでなく、他校の顧問の先生方からも激励の電話が、先生の携帯電話にかかってくる。改めて、“**たくさんの人に支えられていること**”を実感する日々を送っています。

振り返れば、ここにたどり着くまでには本当にたくさんの試練がありました。新チーム結成以来、なかなか調子が上がってきませんでした。練習試合を重ねていっても、思うような結果が得られず、時には自分たちにいら立ちを感じたり焦ったりすることもあったかと思えます。しかし、時には先生から強く叱られながらも、自分たちのやってきたことを信じ、こつこつ努力し続けました。瀬戸旭大会・愛日大会では、これ以上ない追い込まれた状態から、自分たちの力ではい上がってきました。全ては今日、この県大会で戦うためです。自分たちのこれまでやってきたことを信じ、全てを出し切りましょう。そして、これまで支えてくださった**全ての人の“想い”を胸に戦いましょう。**



【高い壁に向かって！】

裏面に、先生が大会会場に行く時に必ず車の中で聞く曲の歌詞を載せました。よくテレビなどでアスリートが音楽を聴いて、集中力を高めたり、リラックスさせたりしている光景を目にします。人によって好き嫌いはあるかと思いますが、一度歌詞をじっくりと読んでみてください。きっと“何か”が心に響いてくるはずです。



【自分たちのペースで！】

- 駐車場から体育館までの道を覚えておく。
- 総合体育館に着いたら、トイレの場所を確認する。
- 荷物はできるだけコンパクトにする。
- 開会式中は、メンバー外の人で荷物を管理する。
- 開会式後すぐにバスに戻る。
- バスの中で、体と心の準備をする。

慌ただしい中ですが、“自分たちのペース”で過ごせるように心がけましょう。万全の状態ですべてに臨むために・・・。

